

経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

コロナ禍での活動再開

富士見台デイ「ロードマップ」はステップ3継続

東京都内の新型コロナウイルスの新規感染者数が1日400人を超える日があり、また、練馬区に目を向けてみますと、3月5日に1名の感染を確認してから8月10日までに計665名の方が感染しているそうです。依然として感染症予防策の徹底が求められる状況にあります。

また、梅雨が明けてから猛暑が続いており、熱中症予防の取り組みも強化する必要があります。富士見台デイサービスセンターでは、冷房を使用しながら常に換気をしての感染症予防と熱中症予防に取り組んでおります。冷房が強くなってしまう時間帯もあるため、ご自宅から上着等をお持ちいただき調整していただくと幸いです。また、引き続きマスクの使用、検温の実施、発熱等体調優れない場合はご利用をお控えいただくなどのご協力をお願いします。

コロナ禍ではありますが、社会経済活動は再開している現状もあります。“With コロナ”という、新生活様式での生活も始まりました。富士見台デイサービスセンターでも、徐々に活動を再開し、7月下旬には盆踊り、8月に入ってクイリングなどの作品作や園芸を実施することができました。

正しいマスクの着用例



鼻の穴が出ている
鼻の周囲にすき間がある

あごが出ている



盆踊りで太鼓を叩いていただきました。マスクの使用と消毒による感染症予防も実施しました。



例年ですと、ボランティアさんによるご披露があり、盛大な盆踊りになりますが、今年の夏は特別で、外部の方の来所を制限して行いました。



ロードマップ3では、テイルーム以外での活動を再開しました。3密にならないように、できる限り座席を配慮して行いました。



楽しみにしていた活動に参加することができ、マスク越しではありますが、笑顔であったり、とてもよい表情をされていました。

感染症予防と熱中症予防における、皆様へのお願い

- マスクを使用してご来所ください。マスクはご自身だけでなく、周囲の方々の感染予防にもなります。
- ご利用の朝にご自宅で検温していただき、発熱が認められる場合にはご利用を控えていただきます。
- ご利用中に発熱や咳、くしゃみ、鼻水、味覚症状、嗅覚症状等の疑わしい症状があった場合、ご家族に相談しご利用の中止をお願いする場合がございます。
- 活動の内容を変更する場合がございます。
- 猛暑ですが換気はこまめに実施してまいります。常時冷房を使用しているため室内であっても温度差が生じる状態になります。上着等をご準備いただき衣類での調整にもご協力ください。ひざ掛け等は記名してお持ちください。
- 理美容サービスをご希望されている方も多くいらっしゃると思いますが、現段階では再開の目途が立っていません。建物全体で、ボランティアをはじめ地域の方々など外部の方々の制限をしている状況が続いております。再開の目途が立ちましたら、ご案内いたします。



富士見台デイサービスからのお知らせ

10月10日(土)第1回家族介護者教室を開催する予定です。前年度も好評であったため、今年度も理学療法士をお招きして「腰痛・膝痛を軽くするための体操教室」と題して行いたいと思います。皆様“ロコモティブシンドローム”という言葉をご存じですか?日本理学療法士学会が推奨している運動方法などをわかりやすくご紹介し、ロコモティブシンドロームの予防について学んでいきます。

前年度と違うのは、感染症予防しながらの開催となります。また、直近の感染拡大状況をみながら中止となる場合もあります。現在、実施に向けた準備をしているところです。日程が近づきましたら、改めてご案内いたします。

日時：令和2年10月10日(土)
午後1時30分より午後3時30分の予定
場所：富士見台デイサービスセンター内
講師：理学療法士

ロコモティブシンドロームとは?



前回の家族介護者教室の様子です。講義と実技の両方とも充実した内容でした。今年度も期待してください。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子や機能訓練の情報をホームページのブログでもお知らせをしています。

富士見台デイサービスセンター

富士見台デイ 検索